

[097]九州大学大型計算機センターニュース : No.97

<https://doi.org/10.15017/1484975>

出版情報 : 九州大学大型計算機センターニュース. 97, pp.1-2, 1975-06-18. 九州大学大型計算機センター
バージョン :
権利関係 :



九州大学

大型計算機センターニュース

№ 97

1975・6・18

福岡市東区箱崎六丁目10番1号

九州大学大型計算機センター

共同利用掛 (TEL 092-

641-1101) 内線 2256

目 次

◇ ファイル関係のマクロについて.....1

◇ ファイルの有効期限の延長について.....1

◇ ファイル関係のマクロについて

今まで、障害で使用できなかつたジョブ制御マクロ ¥UPDATE, ¥CHANGE, ¥DELETE は、6月9日(月)から使用できるようになりましたので、お知らせいたします。

◇ ファイルの有効期限の延長について

現在、ファイルの確保、及び消去は利用者自身で自由に行える様になっていますが、当センターでは下記の様な有効期限を設け有効期限切れのファイルは強制的に消去しますので必要なファイルは延長ジョブ(¥FLEXPD マクロを含むジョブ)にて有効期限の変更を行つて下さい。

ファイルを確保した場合の有効期限

ファイルを確保した日	ファイルの有効期限
4月1日～ 6月30日	6月30日
7月1日～ 9月30日	9月30日
10月1日～12月31日	12月31日
1月1日～ 3月31日	3月31日

ファイルの有効期限を延長した場合の有効期限

延長ジョブを流した日	ファイルの有効期限
4月1日～ 6月30日	9月30日
7月1日～ 9月30日	12月31日
10月1日～12月31日	3月31日
1月1日～ 3月31日	6月30日

例

Y N O

Y U S E R

Y Q J O B

```

¥FLEXPD   ファイル名 {, STEP=n)
           {, OUTPUT=REMOTE)

```

•

Y J E N D

パラメータの説明

ファイル名	：期限延長の対象となるファイル名
STEP=n	：複数のファイルの期限を延長する場合に指定する
OUTPUT=REMOTE	：端末に出力する場合に指定する

なお、今回に限りファイルの有効期限が6月30日のものについては、9月30日までとしますので、不要なファイルは利用者自身で消去（CPSの#SCRATCHコマンドまたはBATCHジョブの%SCRATCHマクロを使用）してください。